

目次

[概要](#)

[TANDBERG Codian 製品および TANDBERG どのポートを ConferenceMe は使用しますか。](#)

[関連情報](#)

概要

この技術情報は Cisco TelePresence MCU 4203、Cisco TelePresence MCU MSE 8420、Cisco TelePresence IP VCR 2210、Cisco TelePresence VCR MSE 8220、Cisco TelePresence ISDN GW 3241、Cisco TelePresence ISDN GW MSE 8321、Cisco TelePresence IP GW 3510、Cisco TelePresence MCU 4505、Cisco TelePresence スーパーバイザ MSE 8050 および Cisco TelePresence MCU MSE 8510 製品に関連しています。

Q. TANDBERG Codian 製品および TANDBERG どのポートを ConferenceMe は使用しますか。

A. すべての TANDBERG Codian 製品は TCP および UDP IP 接続をします。この技術情報は両方の接続タイプのために使用されるポートを記述します。

Codian 製品によって使用されるポート

着信ポート

- FTP -パッシブモードのために使用される TCP:21 + TCP はかない (すなわち固定されるよりもむしろダイナミック) ポート
- HTTP - TCP:80
- HTTPS - TCP:443
- H.323 -着信コールのための TCP:1720 + TCP 一時ポート
- RTSP - TCP:554
- Windows Media Player 流出- TCP:1755
- SNMP - UDP:161
- H.323 発信呼び出しは TCP 一時ポートからの TCP:1720 およびいくつかの TCP 一時ポートへの TCP 接続に関連します
- 発信 SIP TCP 呼び出しは TCP 一時ポートからの TCP:5060 への接続に関連します
- 発信 SIP TCP 呼び出しは TCP 一時ポートからの TCP:5061 への接続に関連します
- 発信 SNMPトラップは UDP 一時ポートからポート 162 に送られます
- メディアは (を含むオーディオ、ビデオおよび FECC メッセージ) 一時ポートからの一時ポートへ UDP です。
- TANDBERG Codian 製品は範囲 49152 に 65535 の一時ポートを割り当てます。Codian 製品が接続を受信し、確立するポートを変更することは可能性のあるです。たとえば、デフォルトで Codian 製品はポート 1720 に H.323 呼び出しおよびポート 80 への Webブラウザ接続を聞き取りますこれらは変更することができます。ネットワーク > Services に行ってください。

アウトゴーイングポート

- RAS - (イネーブルになった) ゲートキーパー クライアント メッセージのための UDP:2222
および組み込みゲートキーパー サーバのための UDP:1719

ConferenceMe によって使用されるポート

、コールセットアップを含んで信号を送ることは、Codian MCU のポート 80、および ConferenceMe を実行する PC の任意 ポートを使用します。ConferenceMe はこの接続がそしていかなる理由であれ失敗した Codian MCU と ConferenceMe を実行する PC のポート 5082 を使用するクライアントがシグナリングプロセスのために TCP を (UDP として同じ ポートを使用して) 使用する RTP 転送するための UDP を最初に試みます。

注 UDP 接続が失敗した ConferenceMe が TCP を使用するようになるために、割り当てを落ちま設定の TCP を使用してメディアに戻って > 選択しまページを流します。

UDP ポートは PCクライアント (PC のドキュメントを参照して下さい) と Codian MCU で設定可能です。ConferenceMe によって利用される UDP サービスを設定するためにネットワーク > Services におよび UDP サービス セクションで、編集しますトンネル伝送されたメディア オプションを入れて下さい。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)